

平成19年度学術情報リテラシー教育担当者研修

NII会場

魅力ある情報検索 ガイダンスの提供

— オーダーメイド承ります！ —

2007.11.9 第9班

1. テーマの主旨と対象者

テーマの主旨

魅力ある情報ガイダンスの提供

専門課程における情報検索技術の取得
を目指す

対象者

学部生3年生(前期中)

2. 問題点に対する対策

- ・ ガイダンス内容をつめこみすぎる
ガイダンス内容の見直し
- ・ ガイダンスを募集しても応募してこない
学生のニーズに合ったガイダンスの実施
- ・ 学生の習熟度に個人差がある
習熟度別ガイダンスの実施
- ・ 図書館員の習熟度に差がある、ノウハウが蓄積
されていない
ノウハウの共有化・蓄積

3 . 具体的な実施内容 (1)

. オーダーメイドのガイダンス

前提:

参加者のレベルを把握するために事前申込書
でインタビュー(何を知りたい内容・分野)
利用者のニーズを把握する

方法:

ガイダンス内容をパーツ化(PowerPoint作成)
利用者のニーズに合ったパーツを組合わせる

実習

4 . 具体的な実施内容 (2)

. パスファインダーの作成

方法:

基本編:これからテーマを探す学生
キーワードは でパスファインダー作成

応用編:テーマを特定している学生
特定のキーワードでパスファインダー作成

5. メリットとデメリット (1)

. オーダーメイドのガイダンス

メリット:

- ・受講者のレベルの個人差が埋められる
- ・学生の都合の良い曜日・時間帯に合わせて設定できる
- ・最初に雛形を作成するため準備の簡素化・ノウハウの蓄積可能
- ・個別の受講者にインタビューにより受講者のニーズを把握可能

6. メリットとデメリット (1)

・ オーダーメイドのガイダンス
デメリット / 対策

・ 特定のテーマが複数ある場合の対応が困難

対策) パスファインダーで対応する

・ 最初のPPT資料の作成などの準備は大変

・ 講習会が重なったときの職員人員の確保

対策) ガイダンス効果を説明して分担作業する

7. メリットとデメリット (2)

. パスファインダーの作成

メリット

- ・個人に対応できる。応用力が付き、後から使用できる
- ・Web版で公開することで、いつでもどこでも使える
- ・ノウハウの蓄積が可能
- ・図書館側で、事前に調べることで蔵書の偏りのチェックなどができる

8 . メリットとデメリット (2)

・ パスファインダーの作成

デメリット / 対策

・ Webで公開しているものをどうやって
見てもらえるか

対策) 広報活動強化する。

効果をアピールする

・ 図書館職員の負担が大きい

対策) パスファインダーはWordで作成し、

誰でも作成できるようにルール付けする